

## 池袋図書館新設に伴う学習用 PC の増設

### 1. 背景

メディアセンターでは2009年度より、池袋キャンパスを中心にラーニングスペース環境を整備してきた。しかし、各建屋の一部スペースを利用した空間へのPC座席設置には限界があり、3年をかけて導入を進めてきたが、実際の利用可能な台数は100台を少し超える程度にとどまっていた。

池袋図書館新設にあたり、図書館より各階の学習スペースを有効活用するためのPC設置依頼があり、B1Fから3Fまで合計237台のPCを設置することができた。PC教室以外でここまで大規模な導入はこれまでなかったことであり、学生に向けたPC利用サービス向上へつながるものと確信し今後の利用に期待していきたい。

### 2. システムと利用状況

構築システムには管理面・コストとセキュリティ面を配慮し、画面転送型のシンククライアントシステム（VMWareView）を採用している。9月の図書館オープンから利用率が高い状態が続き、平日昼休み以後には毎日のように席が空くのを待つ状態になるほどの盛況ぶりだ。2013年度以降も利用率の高い状況の継続が予想される。

今後は空席情報など利用者に向けた更なるサービス提供を検討し、導入を進めていく予定となっており、池袋図書館2Fにて行っている貸出PCと共に、学生の更なるニーズに答えられるよう今後も設置台数の増加も含め企画・検討していきたい。

図：池袋図書館図面



